



山里ひとなる塾



フィールドワークを行う 5 つの
地域の詳しい情報はこちちら！



フクロウの住む豊かな自然が残る押井町。紡がれてきた暮らしの営み、美しい田畠、伝統芸能やお祭りが今も続いているが、都市への流出や高齢化で地域に暮らす人が減っているのが現状です。人が生きるうえで大切なものや豊かさを次世代へと受け継ごう、「自給家族」の取り組みをスタート。担い手仲間を地域の外にも広げています。

あさひ
旭地区

おし い
押井町

面積 180ha
人口 66人
世帯数 23世帯

*2024年3月1日現在



塾長よりメッセージ

2010 年豊田市旭地区に移住して 13 年、地に足をつけて、自らの足で歩むことを決心すると、たくさんのご縁が自分を支えてくれていることに気づきました。地域で暮らし、つとめ、はたらく中で、一人ひとりの暮らししそのものが目の前の風景になり社会がつくられていることを実感します。

山村では、自然と時代に常に変化しながら向き合い続けてきた歴史と文化が根づいています。体をとおして得られる生の経験は、先行きが不透明な社会の中で、自分らしく自らの人生をつくっていくための大きな糧となります。一方で、人口減少という時代の大きな転換期の中で、存続の危機に向き合っています。

2024 年は、旭地区押井町、足助地区北小田町、稻武地区大野瀬町、小原地区大平町、下山地区羽布町で、地域とがんこで向き合う 5 名が集落への案内人になってくれます。また、本講座では、地域に入る作法、先輩から学ぶ社会事業づくり、失敗学などを学びながら、自らの人生のモノガタリをつむぐ対話を繰り返し行なっていきます。

塾生にとっても、地域にとっても、未来に向けた可能性をひらく 1 年になると思います。できるところから、できることを、一緒にやっていきましょう。私たちが全力で応援します。

とだ ゆうすけ
塾長 戸田友介

押井町民は、思いやりと絆を大切にしながら暮らししています。力を合わせ生まれ育った町を荒廃させないよう汗を流しています。一緒に汗を流し、町民の思いを感じてもらえば幸いです。

町内会長
まつい ふみのぶ
松井文信さん



来る年も同じように季節が巡る単調な暮らしにこそ幸せが見いだせるのだと思います。押井の里は、そんな当たり前のことを気づかせてくれるでしょう。

地域仲介人
すずき たつよし
鈴木辰吉さん啓佑さん



押井神明神社例大祭準備



押井の磨崖仏



農業組合役員の面々

5~7月 環境美化、お施餓鬼法要・自給家族・田植えイベント

8~9月 天王祭＆サマーフェスタ
防災訓練、風神社祭礼
環境美化、お八朔祭

10~12月 自給家族・稻刈りイベント
押井神明神社例大祭、棒の手奉納
普賢院美化作業ともみじまつり

1~3月 元旦祭、ミツバチの巣箱づくり
稻荷社例祭



大平町は、地域活動にとても積極的な地域です。600 年の歴史をもつ「白山神社」を守り続け、児童館は町内町外の様々な方の交流拠点になっています。子どもから高齢者に向けた活発な取り組みを行っています。



北小田町は、田畠や森林の管理は勿論、農機具も自ら整備し、女性達が定期的に集まって郷土食作りもしています。また、近年はジビエカフェ mui や北小田の家、就労継続支援 B 型事業所よりみちなど、移住者や関係人口も加わって、新しい関係性もはぐくまれている地域です。



ブルーベリーの剪定、お祭りに参加、水車をつくる、手筒花火の一部体験、子どもの企画を考えるなど、参加できることが大平にはたくさん。自分の特技などを生かしつつ、何をするかみんなで一緒に考えながら山里に入ってしまえればと思っています。



地域のことは自分たちでなんとかする。自分たちで地域を作っていく、そんな精神が息づいています。

かとう あきら みずの ひろかつ
加藤章さん 水野浩克さん
ながい まとと かち みつる
永井誠さん 加知満さん



クリスマス会と発電ワークショップ



トロミル水車跡



手筒花火を打ち上げる「小原宴火」

5~7月 祇園祭 / ブルーベリー狩り

8~9月 ブルーベリー狩り
子ども向けイベント

10~12月 秋の大祭 / 森のタベコンサート
クリスマス会 / 行燈作成
上山散策路整備事業

ほか、年間を通して植物観察会、氏子の体験、イベント等の企画への参加も歓迎

同じ町内で花嫁行列をして樹齢 600 年ともいわれるカヤの木の隣へ嫁いできました。今は庭仕事が生きがい。花の季節に見に来とくれん。みんなでお祭りのお団子を作ったり、お料理作りをしてみませんか?

うい たみ こ 宇井民子さん



北小田の家を拠点に、一過性の「体験」ではなく、是非、人と深くつながる経験を一緒にしていきましょう!

地域仲介人
あらかわ いよこ
荒川偉洋子さん



おだんご祭の準備



北小田神社の手入れ

9月 おだんご祭（若宮神社、白山神社）、風神祭

11~12月 北小田神社（神明社）大祭 / 竹林整備、草刈り / 北小田神社すす払い



地域の皆さんを講師に竹の講座

北小田の家の活動

茶畠、畑作 / 獣害対策 / 古民家修復 / 竹林整備、草刈り / しめ縄、門松、竹用品作り / 竹細工 / 土食づくり（灰汁こんにゃく、竹飯盒など）



豊田市最北端のまち大野瀬町。豊かな山々が連なる矢作川の源流地域です。そんな大自然での暮らしは五感で四季を丁寧に感じる日々の連続。地域住民が分担し、観光・農林業・移住定住促進・多世代交流などの地域づくりにも積極的に取り組んでいます。

大野瀬町

面積 1,664ha
人口 153人
世帯数 75世帯
*2024年3月1日現在



おかげさまで1ターン移住して5年目を迎えます。山の自然は想像以上に厳しいです。しかし工夫次第では計り知れない豊かさを得られるチャンスも溢れています。楽しみ方、感じ方はあなた次第! ぜひこの地域をフィールドに体感してはいかがでしょう!



大野瀬町は、豊田市最北端に位置し、岐阜・長野両県に隣接する地域です。天然記念物の樹木やヤナなど自然を活かして関係人口を増やす活動をしています。

地域仲介人
大山泰介さん・眞記子さん

にしお かずのり
西尾和也さん



寒い冬には雪遊び



秋の大祭とふれあいまつり



夏のホップの収穫体験

- 5~7月 ホタルフェスタ / 自治区の草刈り
こども会のふれあい交流会
- 8~9月 おいでん・やなの開催
パワースポット巡り / 自治区の草刈り
ホップの収穫体験
- 10~12月 大野瀬神社秋の大祭
ふれあいまつり / もみじまつり
- 1~3月 どんど焼き
大安寺のシダレザクラ



羽布町は、「三河湖」を擁しており、観光客も多く訪れる地域です。年間に7回ある「熊野神社」の例祭を、皆でしっかりと受け継いでいます。空き家を活用した「想家プロジェクト」を立ち上げ、地域の若者と手を組んで都市部の方々との交流にも力を入れています。

羽布町

面積 1,477 ha
人口 169人
世帯数 67世帯
*2024年3月1日現在



しもやま大好き、ビレ
ファン代表の「まちや」
です! 羽布の景色・人
を感じてもらい、羽布
を好きになって欲しい。
気軽においでん!



川合真裕さん

若者と共に、羽布を盛
り上げようと頑張って
います! 古民家「想家」
を拠点に、地域と楽し
く関わってくれる方、
募集します!

地域仲介人
木下貴晴さん



想家プロジェクトの空き家修繕ワークショップ



「送り神」麦わら人形作り



炭焼き小屋を復活させた森若蛙の活動の様子

- 5~7月 環境美化活動
三河湖左岸草刈り / 送り神
- 8~9月 自治区盆踊り大会
環境美化活動
- 10~12月 熊野神社例大祭 / 新嘗祭 / 大祓い
世界ラリー選手権 (WRC)
- 1~3月 歳旦祭 炭焼き